

■■■■ 要望項目アンケートご提出前のチェックポイント ■■■■

【1】 要望数は新設で最大 5 項目、改正で最大 8 項目、材料で最大 3 項目

※共同提案を希望する場合は共同提案も提出数に数えます。

主学会（記載学会）、副（共同提案）に関係なく要望する項目をご入力ください。

主学会（記載学会）、副（共同提案）が決まっておりますら、要望項目アンケート内の「申請学会名」か「備考欄」に“連名希望”や“〇〇学会が記載する”旨のご入力をお願い申し上げます。

【2】 要望順位が全て入力されている。

【3】 外保連試案 2024 の連番（試案 I D）、該当の掲載ページが正しく入力されている。

【4】 外保連試案 2024 年版に試案が掲載されていない場合、以下のステータスが入力されている。

- 外保連試案 2024 年版以降に承認された項目 ⇒（申請承認済）
- 既に新術式登録用紙を提出し委員会の承認待ち ⇒（申請中）
- これから新術式登録用紙を提出予定（手術はオンライン申請予定） ⇒（申請予定）

※アンケート提出時に（申請予定）と記載の術式については、9/30 までには必ず申請を行ってください。

9/30 までに申請が確認できない場合は要望不可と致します。

※申請された試案は各委員会で審議されますが、現段階で決定している委員会がございます。順次最新の委員会開催日をご確認ください。

【5】 過去に提案実績がある場合は、提案当時の名称欄、追加のエビデンスの有無欄が入力されている。

※過去の提案実績の有無は、別紙を確認してください。

※過去に提案実績がない場合は、提案当時の名称欄、追加のエビデンスの有無欄の記載は<不要>になります。

↳【操作ガイド】提案実績の有無欄を「無」を選択し、提案当時の名称欄、追加のエビデンスの有無欄は「空欄」でお願いします。

（※なお、技術新設・技術改正シートの 2 行目では、提案実績が「無」、追加のエビデンスが「有」とございますが、こちらは内容に関係なく参考までに各プルダウン内容を表示させているだけになります。）

【6】 提案実績の有無にかかわらず、ガイドライン等での位置づけ欄、薬事承認されていない医薬品・医療機器又は対外診断用医薬品の有無欄が入力されている。

※有効性・効率性の根拠となるガイドライン等での位置づけ欄は、要望書記載の依頼時に検討されましても間に合わない可能性が高いため、前回より項目を追加しております。アンケート提出時には記載できないなどの問い合わせがありましたことをふまえて、来春の実際の要望書提出時と相違しても構いませんので、アンケート提出時点の状況を記載してください。

※薬事承認されていない医薬品・医療機器又は対外診断用医薬品の有無欄は、薬事申請中の医療機器等を使用する術式は要望できないため、有の場合は備考に承認見込み時期を記載してください。

※要望項目（管理料や加算等を除く）は【外保連試案 2024 に記載されている技術】が前提です。（申請予定や申請中は要望可）よって「試案を根拠に」要望することになります。試案内容と整合性のとれない要望項目につきましては見直しを依頼いたしますのでご了承ください。またアンケートには試案連番の入力欄がございますが、必ず要望項目と対応する試案内容が一致していることを確認の上、ご提出願います。

※提出いただきました要望項目アンケートは、外保連事務局で内容を確認致します。誤植等は外保連事務局で訂正し、ファイルを添付の上、ご返信致します。追加で訂正等がある場合は、必ず外保連事務局から返信した最新のファイルを更新した上で再提出ください。各学会毎に複数回にわたるファイルのやりとりが発生することが予想されますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。（ファイル名は管理の都合上、更新日を付した名称に随時変更いたします。）

